

# 検体検査受託終了のお知らせ (TR-Ab・リポ蛋白分画等)

21-P026 (2021 Sep.)

[1/4] サポートライン  
2147

このたび、測定試薬の販売中止等の理由により以下の検査受託を終了させていただきます。また、以前にお知らせしました麻疹抗体[HI法]の受託中止についても再度、併せてお知らせします。

診療科のみなさまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

## 2021年 10月 1日 (金) 以降 受託終了

- 受託終了項目 : 以下別掲の通り
- 検査場所 : LSIメディエンス (外注)

コード	受託終了項目	検査法	中止理由	代替検査項目
1041	TSHレセプター抗体 (TBII, TRAb定性)	第1世代 RRA法	試薬販売中止のため	TSHレセプター抗体 (TRAb定量) 第3世代 ECLIA法
1045	TSHレセプター抗体 (TRAb定量)	第2世代 RRA法	より感度・特異度・ 再現性の高い試薬に 統一するため	
6141	リポ蛋白分画	PAGE法	試薬販売中止のため	リポ蛋白分画[HPLC] ※
2031	アレルギー特異IgG ハト	FEIA	同様の臨床的意義 である検査項目が 新規保険適用と なったため	鳥特異的 IgG ※
2032	アレルギー特異IgG セキセイインコ	FEIA		
6519 5519	麻疹ウイルス抗体 (既報)	HI	試薬販売中止のため	麻疹ウイルス抗体 [PA] 麻疹ウイルス抗体 [EIA]

※ 代替検査項目のKINGオーダーボタンはありませんので、臨時外注検査項目承認申請書兼依頼書によりご依頼ください。10月1日以降にご出検可能です。

代替検査項目については、次ページ以降をご参照ください。

検査部サポートライン (PHS: 2147)

検査部: 中西 (PHS: 6204) ・増田 (PHS: 2144) ・西山 (PHS: 2141)



## TSHレセプター抗体 (TBII, TR-Ab)

コード	受託終了項目	検査法	中止理由	代替検査項目
1041	TSHレセプター抗体 (TBII, TRAb定性)	第1世代 RRA法	試薬販売中止のため	TSHレセプター抗体 (TRAb定量) 第3世代 ECLIA法
1046	TSHレセプター抗体 (TRAb定量)	第2世代 RRA法	より感度・特異度・ 再現性の高い試薬に 統一するため	

TSHレセプター抗体 (TRAb) は TSHレセプター (TSHR) に対する自己抗体であり、バセドウ病による甲状腺機能亢進症はTRAbがTSHと同じように甲状腺を刺激することにより発症することが判明しており、血中TRAbの存在は、バセドウ病の診断および薬物治療の指標に有用です。

現在、KINGにてオーダー可能なTRAbは3種類となりますが、**第1世代試薬が販売中止**となるため、最も感度・特異度の高い**第3世代試薬での測定に統一**することといたします。

**TR-Ab(定性)** : ブタTSHレセプター抗体を用いた、液相法の第1世代TRAbです。

**TR-Ab(定量)** : ヒト型レセプターを用いた、固相法の第2世代TRAbです。

(少数の健常人において、基準範囲上限を超える結果を示すことがあります)

**TR-Ab(第3世代)** : TSHレセプターのTSH結合部位を認識するM22抗体 (抗TSHレセプターヒトモノクローナル抗体) を用いた第3世代TRAbです。



医学と薬学. 71(5). 877-884, 2014



## リポ蛋白分画 [PAGE法]

21-P026 (2021 Sep.)

## アレルギー特異IgG (ハト/セキセイインコ)

[3/4]

サポートライン  
2147

コード	受託終了項目	検査法	中止理由	代替検査項目
6141	リポ蛋白分画 D007(21) 80点	PAGE法	試薬販売中止のため	リポ蛋白分画[HPLC] D007(33) 129点

脂質異常症のタイプ分類として、リポ蛋白分画電気泳動が古くから保険適用となっており、主に荷電によって分離するアガロースゲル電気泳動法と、主に粒子サイズによって分離するポリアクリルアミドゲル電気泳動法 (PAGE)とがあります。

この度、試薬販売中止により **PAGEの受託が終了** となります。その代替項目として、アガロースゲル電気泳動法での検査も可能ですが、脂質異常を持つ一部の糖尿病患者でLDLとVLDLとの分離不良が生じることが知られています。そこで、超遠心分離法に匹敵する分離能を有するイオン交換クロマトグラフィによる **HPLC (high-performance liquid chromatography) 法**でのご出検を推奨します。「臨時外注検査項目承認申請書兼依頼書」により、ご出検ください。

検査と技術 47(8). 882-889. 2019

コード	受託終了項目	検査法	中止理由	代替検査項目
2031	アレルギー特異IgG ハト	FEIA	同様の臨床的意義 である検査項目が	鳥特異的 IgG
2032	アレルギー特異IgG セキセイインコ	FEIA	新規保険適用と なったため	

これまで、「アレルギー特異IgG ハト」 および 「アレルギー特異IgG セキセイインコ」 については、保険適用外でご出検いただいておりますが、同様の臨床的意義を示す検査項目として「鳥特異的IgG」がこの度、以下の算定条件にて保険適用となりましたので、保険適用外項目を受託中止といたします。「鳥特異的IgG」を代替検査項目としてご利用ください。「臨時外注検査項目承認申請書兼依頼書」によりご出検ください。

「診察又は画像診断等により鳥関連過敏性肺炎が強く疑われる患者を対象として、EIA法により、鳥特異的IgG抗体を測定した場合に算定可能」

保医発0531 第2号 (令和3年5月31日)



## 麻疹ウイルス抗体 [HI法]

コード	受託終了項目	検査法	中止理由	代替検査項目
6519 5519	麻疹ウイルス抗体	HI	試薬販売中止のため	麻疹ウイルス抗体 [PA] 麻疹ウイルス抗体 [EIA]



国立感染症研究所「医療機関での麻疹対応ガイドライン（第7版）」では、麻疹に対する免疫の有無を確認するための抗体価測定法は、EIA法またはPA法を用いるよう記載されています。

	実施料	特徴
<b>HI</b> （赤血球凝集抑制試験）	79点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● HI法は、EIA法やPA法より感度が低く、免疫の有無を検査する目的にはあまり推奨できない。</li> <li>● 多くの陰性者（1：8未満）が発生してしまう可能性がある。</li> </ul>
<b>EIA</b> （酵素抗体法）	212点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● EIA法は感度が高いため、判定結果が「陰性」あるいは「±」の場合は、麻疹ワクチンの接種を強く推奨する。「陽性」であっても抗体価が低い場合は、ワクチン接種を推奨する。</li> <li>● グロブリンクラス別（IgG・IgM）の抗体価を測定できる。</li> </ul>
<b>PA</b> （粒子凝集反応試験）	79点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● PA法も感度が高いため、「陰性（1：16未満）」あるいは低い抗体価（1：16, 1：32, 1：64, 1：128（医療従事者の場合））であれば、ワクチン接種を推奨する。</li> </ul>

感染症ガイドライン第7版（一部改変）

